

2015年10月2日

“製粉ミュージアム”「群馬県民の日」記念イベントを開催 ～家族で楽しめる体験盛りだくさん！無料開放～

日清製粉グループ（日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）は、当社発祥の地群馬県館林市で、小麦・小麦粉をテーマにした世界的にも貴重な企業文化施設“製粉ミュージアム”を運営しています。

地域社会により密着した施設運営の一環として、昨年に引き続き本年も10月28日(水)群馬県民の日を記念し、当日に限り無料開放するとともに、ご家族皆様で楽しめるイベントを開催します。

■ 「群馬県民の日」記念イベント概要

日 時：2015年10月28日（水）

10：00～16：30（入館は16：00まで）

場 所：製粉ミュージアム

群馬県館林市栄町6-1（東武伊勢崎線「館林駅」西口下車すぐ）

※駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用いただくか、駅東口の指定有料駐車場をご利用ください。詳細は下記をご覧ください。

http://www.nisshin.com/museum/common/images/pdf/museum_parking.pdf

入館料：無料（群馬県民の日当日のみ）

1. ワークショップ「製粉ラボ教室」（当日に整理券を事前配布）

ミニチュア製粉機を使って、実際に小麦から小麦粉を採り出す体験教室です。

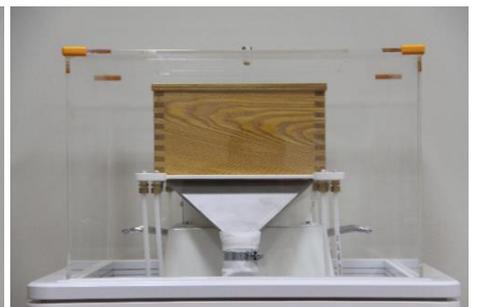
①10：30～ ②11：30～ ③12：30～ ④13：30～

⑤14：30～ ⑥15：30～ の合計6回、所要時間30分、各回24名様迄

※運営の都合上、スケジュールを若干変更する可能性があります。



▲昨年の様子



▲ミニチュア製粉機
(左：ミニチュアロール機、右：ミニチュアシフター)

2. トークイベント「館林を支えた明治近代産業」（当日に整理券を事前配布）

館林に造詣の深い外部講師をお招きし、館林の明治時代の近代産業や、歴史・文化に関する講演を行います。

①11：00～ ②13：00～ ③15：00～ の3回、

所要時間30分、各回36名様迄

※運営の都合上、スケジュールを若干変更する可能性があります。

3. 三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー アニメーション作品上映

「三鷹の森ジブリ美術館」が紹介する世界的に優れたアニメーション作品の中から「ひつじのショーン」と「ウォレスとグルミット ベーカーリー街の悪夢」を上映します。

4. 昔あそび体験

ベーゴマやけん玉をはじめ、大人も子どもも楽しめる懐かしい昔あそびの数々をお楽しみいただけます。

※上記イベントは運営の都合上、スケジュールに若干変更の生じる場合がございます。

■ “製粉ミュージアム” 施設概要

“製粉ミュージアム”は小麦・小麦粉をテーマとして2012年11月にオープンした世界的に見ても貴重な文化施設です。日清製粉グループの歴史を語る“本館”、先端技術を駆使した小麦粉づくりの今を伝える“新館”、寛ぎの“日本庭園”という3つの要素で成り立っています。

名 称：製粉ミュージアム（Nisshin Milling Museum）

所 在 地：群馬県館林市栄町6-1

（東武伊勢崎線「館林駅」西口下車すぐ）

電 話：0276-71-2000

開館時間：10：00～16：30

（入館は16：00まで）

休 館 日：月曜日（月曜日が祝日の場合は

翌日が休館日）、年末年始等

入 館 料：大人200円、

小人（小・中学生）100円



▲製粉ミュージアム外観

WEBサイト：<http://www.nisshin.com/museum/>

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部広報部 担当：山口、寺岡
電話：03-5282-6650 メール：mailbox@mail.nisshin.com